

# [奨励賞] 米胚芽油ガンマ



代表取締役社長  
築野 富美氏

築野食品工業 株式会社

〒649-7194 和歌山県伊都郡かつらぎ町新田94

TEL. 0736 (22) 0061

<http://www.tsuno.co.jp/>

築野食品工業の「米胚芽油ガンマ」は濃縮した $\gamma$ （ガンマ）-オリザノールを約30%含有する。 $\gamma$ -オリザノールは医薬品原料として抗酸化作用、コレステロール抑制、ストレス性症状改善などの機能が認められている。食品には酸化防止剤としての用途しか認められていなかったが、同製品は食用油として食品からの摂取を可能にした。健康食品素材、食品加工原料のほか、化粧品原料として展開する。

米原油から米油を製造する過程で出る副産物のアルカリ油滓（ゆさい）には $\gamma$ -オリザノールが多量に含まれる。米胚芽油ガンマは独自技術によってアルカリ油滓中の $\gamma$ -オリザノールを残すことに成功した。含有量は通常精製の米油の約100倍に相当する。製造過程では含有率40%で作っており、30%に調整して製品にするため、含有量にばらつきは出ないという。

食品としての安全性は原料のトレーサビリティを徹底し、加工場を限定して確保している。さらに油抽出後の残渣（ざんさ）から脂肪酸を取り出し、潤滑油や繊維向け油剤、ポリアミド樹脂などの二次製品を作るなど、原料を有効活用し、環境面の取り組みも進んでいる。

開発当初は色が濃く、粘度も高かったため、ユーザーの反応が鈍かったが、現製品はこれを改良。色が薄くなり、粘度も下がったため、サプリメントなどで見た目の良い製品ができるようになった。2012年6月から販売を本格化し、2014年1月期には売上高1億円を見込んでいる。

